

第6次東浦町総合計画基本構想の制定

12月定例会は、12月4日から20日までの会期で開催し、14議員が一般質問を行った。

議案は、第6次東浦町総合計画基本構想の策定ほか18件、副町長の選任ほか同意3件、報告1件、請願1件、意見書2件を慎重に審議した。

空家等対策協議会案例

Q 協議会委員の選任はどのような考えか。

A 町長を含め、専門家としては、司法書士や建築士、弁護士などを考え、公募により1名、区長代表1名を考えている。

Q 特定空家に利害関係が発生する可能性と公平・公正な議論の担保は。

A 個人情報について、専門の方に入ってもらい、客観的に公平性をもって行う。

一般会計補正予算

Q 文化センターなど、電気料金が大きく上がった要因は。

A 今まで基本料金および電気量の料金のところに燃料調整費でマイナスが働いていたが、そのマイナス分がなくなったことで電気料が高くなっている。

Q 公園維持管理事業費の248万7千円の増額の内訳は。

A 台風の影響で被害を受けた、於大公園の水上ステージ、緒川東のあさひ公園のフェンス、天白池ふれあい広場のフェンスの修繕にかかる費用である。

第6次東浦町総合計画基本構想

Q 基本構想の中で一番

伝えたいことや20年後にはこうしていきたいこと。

A 暮らしの安全・安心を保障する防災や防犯に関する取り組み、暮らしの利便性、快適性をもたらす交通網や緑豊かな住環境の整備の取り組みは大切だと考えている。
これに加えて、人と人のつながりを大事にしていく将来の姿を描いている。

指定管理者の指定

Q 福祉センターを社会福祉協議会に管理を行わせる意義は。

A これまでも6年間、社会福祉協議会は東浦福祉センターの指定管理者として地域福祉を推進しており、これまで培った経験や社会資源を有効に活用していくためである。

卯ノ里小学校の屋内運動場屋根・床改修工事

Q 工事の日程は。

A 年明けに工事・施工管理。工期は、屋根の部分は、梅雨入りまでに完了を目標。床面は、学校運営に支障のないタイミングで改修をする予定。

小中学校のエアコン設置の予定時期

Q 小学校低学年・特別支援学級は来年の夏休み前、高学年・中学校は夏休み後を予定としているが、稼働時期は検討されたのか。

A 時期については受注業者の工事の施工状況によるが、できるだけ早い時期に稼働できるようにしたい。



▲卯ノ里小学校屋内運動場